

情報取扱責任者 各位

株式会社名古屋証券取引所
自主規制グループ長 中村 秀昭

「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」への 入力にあたっての留意事項について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、重要な会社情報の適時かつ適切な開示にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当取引所では、コーポレートガバナンス・コードの適用開始（平成27年6月1日）に先立ち、TDnet オンライン登録サイト上のコーポレート・ガバナンスに関する報告書（以下、「報告書」という）の入力フォームに「コードの各原則を実施しない理由」及び「コードの各原則に基づく開示」の記載欄を追加し、本日より入力可能な状態となっております。

つきましては、報告書への入力にあたり、以下の点にご留意いただく必要がございますので、各位におかれましては、貴社内のご関係先に宜しくご周知賜りますよう、お願い申し上げます。

敬 具

【留意事項について】

コーポレートガバナンス・コードでは補充原則に丸付きの数字（①、②、③…）が用いられていますが、TDnet では、これらの機種依存文字などは入力できません。

コーポレートガバナンス・コードの補充原則を報告書の入力フォームに記載する場合には、「1.1.1」「1-1-1」のように機種依存文字等を用いずに記載いただくようお願いいたします。

なお、本日以前に入力フォームに保存されている記載内容は保持されます。

【使用できない文字について】

TDnet では全ての入力欄において、JIS 第1・第2水準文字のみ入力可能です。

機種依存文字、特殊文字、半角カタカナ等は使用することができません。

<使用できない文字の具体例>

- ・ローマ数字（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ …）
- ・丸付きの数字（①、②、③ …）
- ・複数文字を一文字で表現している文字（株、碱、km、Tel 等）
- ・括弧内の文字の半角文字（「。」 「、」 「・」 「」）
- ・常用漢字以外の漢字（外字）

【本件に関するお問合せ先】

株式会社名古屋証券取引所 自主規制グループ（上場監理担当）
電話：052-262-3174 電子メール：syoken@nse.or.jp